

ひまわり

Str.Alexandru Constantinescu Nr.61
TEL:222-1985 222-1987 (校長室直通)
FAX:222-1986 <http://www.jpschool.ro/>
E-mail:jpschool@zappmobile.ro



謹賀新年

校長 西田 稔

新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしく願いいたします。

今年の干支は「丁亥(ひのと)」<ていがい>で、無病息災の意が込められているといひます。猪というと、「猪突猛進(ちよつもうしん)」と言われるように真っ直ぐに突き進むイメージが強いのですが、猪という動物はむやみやたらに突進するだけでなく、非常に繊細な動物であることもわかっています。

今年の干支にちなみ、本校の子どもたちも感性豊かでありながら、時に全力で突き進む強さも持ち合わせ、今年も健康で元気に過ごしてほしいと願っています。



さて、学校では後期の後半に入り、それぞれの学年の締めくりの3ヶ月となります。次の学年に向けて、確かな学力をきちんと身につけさせ、それに伴って必要とされる判断力、思考力、表現力についても個々に対してきめ細かく指導、支援して参りたいと思います。

子どもたちの豊かな成長は、学校と家庭そして運営委員会や本校を支えていただいている方々との協力連携があってはじめてかなえられます。今年も互いに連携を密にし、子どもたちが益々健やかに育つよう願っています。

今後とも本校の教育に対してご支援、ご協力を賜りますようお願いいたしまして、新年のご挨拶いたします。

ルーマニア語ミニ発表会&ブカレスト大学との交流

12月21日(木)、ルーマニア語会話で学んだことをクラスごとに発表し合うミニ発表会を行いました。自己紹介、人と出会ったときの会話、街での道の尋ね方、クリスマスソング、クリスマスの説明と各クラス工夫を凝らしたものとなりました。(中には、笑いを誘うためにはどうすればいいかを考えている発表もあります。)今回は、学校の仲間以外にも聞いてもらうため、ブカレスト大学の日本語学科の学生さんに来ていただきました。最後は学生さんからのコリンダ(クリスマスソング)の美しい響きで発表会を終わりました。



その後、学年ごとに、リースをはじめクリスマスの小物を作る作業を通しての交流会を持ちました。今年度は同学年との交流会が多かったですが、今回は年の離れた人との交流会で、今までよりもしっかりと落ち着いた交流になった気がします。

子どもたちはルーマニア語を親しみながら学んでいます。「Cum te cheamă?(名前はなんて言うの?)」と聞かれても困らずに対応できる子が増えてきています。現地スタッフの先生のそれぞれの個性あふれる指導のもと、今年も新しいことを学んでいきます。



中学生の学習後の振り返りカードから

発表会について～みんなの発表を見ていると、みんな少しずつ成長しているな～と思いました。(イグナツ アンドラ)

今までの学習を振り返って～前よりも知っている言葉が多くなって、ルーマニアに住んでいて、ためになっています。(鳴尾 花恵)

ブカレスト大学の学生との交流について～ブカレスト大学の人たちも必死に日本語を勉強しているので、自分も負けないように、自分の母国を知るだけでなく、ルーマニア語を勉強し、文化を知り、ルーマニアのことを知って、ルーマニアに住んでいたことを証明できるものを作っていきたいです。(河西 賢)

第10回運営委員会議事録

- ◆期日 平成18年 12月13日(水) 17時00分～18時00分
- ◆場所 ブカレスト日本人学校図書室
- ◆出席 三井委員長 貫名副委員長 杉野 明石 河西 青山 西田 熊澤各委員
※竹嶋 伊藤委員は欠席

【内容】

1 学校運営報告

- ・最後の運営委員会、委員へのお礼
- (1)施設設備関係
 - ・地下室の壁の補修を行う。費用は大家が支出。 ・更衣室の整備完了。
- (2)11月16日から12月13日までの教育状況
 - ・土曜参観の実施
参観者32名、大勢の方に学校の様子を見ていただく。 新入学予定者へも案内を出した。
 - ・現地校(17番学校)との交流
 - ・餅つき大会
日本文化の継承として是非継続していきたい。
 - ・大使館レセプションへの参加
日本文化の発信
 - ・いじめ問題
各学年での対応を徹底。文部科学大臣のメッセージを配布。 断固とした厳しい対応、指導
家庭との密な連絡 自殺多発、命の大切さを指導
 - ・授業の進捗状況
別紙「授業実施状況一覧表」参照 前期は50～60%、後期は12月22日までの見込みを表示。
75%の達成率が目安。下回る教科は3学期までには十分達成できるように計画している。
授業時数だけでなく内容についてもきちんと履修できることが重要。
教科によっては1ヶ月先まで進んでいる状況もあることを確認。
- (3)派遣教員の増員要請についての取り組み
 - ・全世界で33人減の状況 ・本校の文部科学省への要請状況
 - ・大使館からの要請、さらに日本人会会長、運営委員長から要望書を提出していただく。
- (4)その他
 - ・冬休み前の保護者との懇談で学習状況をお知らせ。 ・危機管理として児童生徒の所在地を確認させていただいている。

2 報告事項

- ①12、1月の行事予定
 - ・スキー学習の予備日は取ってあるのか…2月21日(水)～23日(金)を予備日としている。
- ②中間決算会計監査報告について
 - ・監査報告の内容について、今後より効率的な会計業務を目指して指摘された点を改善していくことを確認する。
- ③その他
 - ・その他の報告事項なし。

3 討議事項

- (1)次年度運営委員について
 - ①運営委員長から退任のあいさつ。
 - ②次年度運営委員長として明石委員を承認する。
 - ③退任される各委員からあいさつ。
貫名副委員長、青山委員、河西委員、杉野委員
 - ④明石新委員長よりあいさつ

※次回運営委員会を1月12日(金)に開催することを確認する。

編集後記

学校ではスキーやスケートの学習の準備に入りました。子どもにどう教えようかと教員も研修を組んで準備しております。この時期は毎年とても寒く、服を着込んでの活動となるのですが、今年はなぜか例年より暖かめ。しかし春が来たわけではないはず。そろそろ厳しい寒さがやってくることでしょう。学年末まであと46日。学習のまとめをしっかりと行い、春を無事迎えたいと思っています。充実した3ヶ月を送る計画がいっぱいつまった後期の後半。1月は、漢字検定英語検定などの各種検定試験。そして、2泊3日のスキー学習が大きな取り組みです。今年も学校生活の様子をわかりやすくお伝えしていきますので、よろしく願いいたします。(広報担当)